

3次元地質モデリングの将来への構想

日時：平成22年10月14日(木)10:00~17:00
場所：(独)産業技術総合研究所 秋葉原駅前ダイビル 10階 大会議室2(11002室)
http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/tokyo/tokyo_map_main.html

プログラム：

<セッション① 地質モデリング手法とツール> 10:00~12:00

空間3次元および時空3次元における連続性の表示

正路 徹也 (東大名誉教授)

地質構造の論理モデルを考えた経緯

塩野 清治 (大阪市立大学名誉教授)

GEORAMAによる地質モデリングと属性管理モデル

山根 裕之 (伊藤忠テクノソリューションズ(株))

ボーリング柱状図の地層区分による3次元地盤モデルの作成—GeoMap3Dを利用して—

豊田 守 (ジーエスアイ(株))

MakeJibanによる地質モデリング

小島 義孝・大熊 俊明 (五大開発(株))

<セッション① 地質モデリング手法とツール> 13:00~14:00

国内外における地質モデリングツールの比較

野々垣 進 ((独)産業技術総合研究所)

3次元地質モデリングの国際動向

古宇田 亮一 ((独)産業技術総合研究所)

<セッション② 地質モデリングの実施例と応用> 14:10~15:40

ボーリングデータに基づく沖積低地地盤の三次元地質モデル—東京低地から中川低地の事例—

木村 克己 ((独)産業技術総合研究所)・石原 与四郎 (福岡大学)

・根本 達也・花島 裕樹 ((独)産業技術総合研究所)

地下水系調査のための地質モデリング

麻植 久史 (熊本大学大学院)

石油探鉱における地質モデリングとその適用例

土田 邦博 ((独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構)

公開されている地質情報を利用した地質モデリングについて

中田 文雄 (川崎地質(株)・NPO 地質情報整備・活用機構)

<セッション③ 地質モデルの表示内容と表現法に関する討論会> 15:50~17:00

話題提供：地質モデリングに関する課題

中田 文雄 (川崎地質(株)・NPO 地質情報整備・活用機構)

総合討論会

<<懇親会>> 17:15~19:00

参加費：2,500円 (講演要旨代含む；当日受付)

懇親会費：2,500円 (当日受付)

CPDH：7

連絡先：〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学大学院 理学研究科 地球学教室内

日本情報地質学会 事務局

Tel：06-6605-2593 Fax：06-6605-3071

E-mail：office@jsgi.org

